

みやぎ心のケアセンター通信

Miyagi Disaster Mental Health Care Center

平成 25 年 10 月発行 第 6 号

地域で活躍されている 団体を紹介！

NPO 法人 にじいろクレヨン
代表 柴田滋紀 氏



にじいろクレヨンとは…

石巻市を拠点に、仮設住宅などでのレクリエーション活動の提供や、訪問や相談活動など、被災した子ども達のための活動を続けています。

今回は石巻市で活動されている NPO 法人にじいろクレヨン代表の柴田滋紀さんにお話を伺いました。石巻市のご出身で、地元でお絵描き教室をされていた柴田さん。ご自身も被災されながら、震災後、家族や友達と離れ離れになってしまったことによる不安や避難所などの慣れない環境での負担を抱えた子ども達に、心の拠り所となる場所を作ろうと平成23年3月に『にじいろクレヨン』を立ち上げられました。

立ち上げ当初は、子ども達に粗暴な行動が目立ち、親の疲弊が子ども達の様子にも表れていました。しかし、遊びを通し長期的なレクリエーション活動を続け、安全で安心な環境を作ることで、子ども達は徐々に落ち着きを取り戻し、心を開いてくれるようになりました。また、親や周囲の方達からも信頼感が得られるようになりました。遊ぶことが子どもにとって健全な心と身体を保つことに繋がります。

活動を続ける中で、不安定な子ども達から乱暴な言葉をかけられることもあり、また、組織を作っていく上でスタッフ間の関係性に悩むこともありました。しかし、子ども達の成長を見たり、才能を引き出すことができた瞬間は、何ものにも代えがたい感動を覚えました。



現在、全国から長期的なボランティアを受け入れながら、幅広く活動しているにじいろクレヨン。柴田さんは今後について「社会として様々な切り口はありますが、にじいろクレヨンとしては子どもに特化していき、子どもを見守る社会を作っていきたい。今の活動を広げるのではなく継続し、子ども達が安心してのびのび生活できるような居場所を作っていきたい」とお話しして下さいました。



「いつもありがとう」とふいに言ってくれる子ども達の言葉がとても嬉しいと笑顔で教えて下さった柴田さん。人との繋がりを大切に活動され、『すべては子ども達のため』とひたむきに活動されている柴田さんの熱い思いを感じました。

「第5回 震災心のケア交流会」 in 気仙沼を開催しました！

7月12日(金)、『震災心のケア交流会』を気仙沼プラザホテルにて開催いたしました。気仙沼での開催は初めてでしたが、当日は気仙沼地域で活動されている方々を中心に県内各地から80名もの方に集まっておりました。

連記気仙沼地域センター長による『震災後の活動について』の基調講演、宮城県精神保健福祉センターの小原医師による『復興期の心のケア』のご講義をいただきました。後半では、様々な課題を抱える人への関わりなど3つのテーマに分かれて分科会を行い、日々の活動での想いや葛藤などを語り合いました。今回の交流会のテーマが『より良い関係づくりをめざして』でしたが、被災地で活動されている方々が一層繋がりを強める機会となったように思います。

みやぎ心のケアセンターは、今後も地域の皆様との繋がりを大事に活動していきたいと思っております。

今後の交流会開催予定

【石巻】平成25年11月27日(水)午後2時半
石巻グランドホテル

【仙台】平成26年1月25日(土)午後
TKP ガーデンシティ勾当台

被災地で活動されている支援者の皆様同士で情報や意見の交換で交流を深めませんか？詳細はホームページ等で随時お知らせいたします。多くのご参加をお待ちしております。



気仙沼での交流会風景

農園「ココファーム」活動報告！みやぎ心のケアセンター石巻地域センター



開設当初のココファーム(4月)

みやぎ心のケアセンター石巻地域センターでは、石巻管内在住で震災により活動の場を失い引きこもりがちになった方々を対象に、今年4月より農園『ココファーム』を開設しました。野菜や花の栽培・収穫などの畑作業を通じて、交流の場を提供し、心と身体の健康を取り戻してもらうことを目的としております。東松島市内の借地の畑にて、第2、第4木曜日(10~11時半)に実施しており、参加者は毎回5~10名です。開設して半年が経ち、現在では様々な野菜を収穫しています。今回はその活動の様子をお伝えしたいと思います！



9月12日、雨の心配もされましたが、汗をかくらいの晴天でした。この日の参加者は5名。集合時間になり、参加者同士が笑顔で手を振り駆け寄る姿も見られ、仮設住宅、民間賃貸住宅とお住まいは違いますが、ココファームでの活動を通し、仲良くなられた様子が伺えました。この日は畑いっぱい実った野菜の収穫！かぼちゃ、モロヘイヤ、ツルムラサキ、ピーマン、ししとう、なんばん等々…取りきれないほどのたくさんの野菜を収穫しました。また、現在の畑が10月から区画整理で使用できなくなるため、すぐ近くにある新しい畑で、苗の植え付け作業も行いました。



本日の苗の植え付け作業風景と収穫したなんばん

植え方や収穫の仕方まで詳しい方がいれば、「農作業は初めてで分からない事ばかり」とお話しされる方、収穫した野菜の調理方法に詳しい方、と参加者の農作業経験は様々ですが、ココファームという予定ができたことに喜びを感じて下さっている点は皆さん共通しているように思いました。「農作業は初めてだけど楽しい」とお話しして下さった笑顔が印象的でした。



以前より参加者の方がとても明るくなったという声も聞かれ、スタッフとしては嬉しい限りです。作業を通じて参加者の方から教えていただくことも多く、スタッフ自身も勉強になります。今後も参加者の皆様にとっての交流の場としてお役に立てるよう、活動を続けていきたいと思っております。

転居のお知らせ

10月28日より、みやぎ心のケアセンター基幹センターの事務所が下記の住所に移転いたしました。電話番号・FAX 番号は変わりません。

【新住所】〒980-0014

仙台市青葉区本町二丁目18-21 タケダ仙台ビル 3階

次回予告

今回は基幹センター特集！
仙台圏域で活動されている
団体をご紹介します。
お楽しみに！



編集後記

球団創設9年目でリーグ初優勝を果たした東北楽天ゴールデンイーグルス。歓喜に沸く県内の住民の姿がテレビでも放送されていました。仙台市内中心部の商店街では優勝記念セールが行われ、賑わいを見せておりました。そして、ついに日本シリーズ出場も決め、ますます盛り上がること間違いありません。



【連絡先】 基幹センター 企画課

TEL : 022-263-6615

MAIL : kokoro-kikaku@hotmail.co.jp

HP : <http://miyagi-kokoro.org/>